

事務事業名	病院職員健康診断事務	所属部門	公立芽室病院 総務係
町長公約	公立芽室病院の医療体制充実と経営安定化		
簡易シートを選択した理由	<input type="checkbox"/> 予算を伴わない事業 <input type="checkbox"/> 計上予算が負担金・繰出金だけの事業 <input type="checkbox"/> 法定受託事務 <input type="checkbox"/> 政策体系に結びつかない事業 <input checked="" type="checkbox"/> 今後3年間で大きな変化が見込まれない事業 <input type="checkbox"/> 成果の説明に反映しない		

〔事業の概要・現状・課題〕
 病院職員の定期的な健康診断の実施
 B型、C型肝炎検査、MRSA検査、インフルエンザ予防接種の実施

〔2023年度及び2024年度以降の方向性・課題の解決方法〕
 医療従事者の健康管理上必要な事業であり今後必要である。

		内訳	単位	2017年度	2018年度	2019年度	2020年度	2021年度	2022年度
投入量	事業費	国・道支出金	円						
		地方債	円						
		その他(使用料等)	円						
		一般財源	円	349,337	346,597	326,430	326,700	124,740	326,700
		事業費計(A)	円	349,337	346,597	326,430	326,700	124,740	326,700
投入量	人件費	正職員従事人数	人	4	3	5	5	3	3
		人工数(業務量)	人工	0.0765	0.0094	0.0143	0.1572	0.0057	0.0048
		人件費計(B)	円	595,137	73,301	114,664	1,247,762	44,402	0
		トータルコスト(A+B)	円	944,474	419,898	441,094	1,574,462	169,142	326,700

事務事業名	病院職員任免事務	所属部門	公立芽室病院 総務係
町長公約	公立芽室病院の医療体制充実と経営安定化		
簡易シートを選択した理由	<input checked="" type="checkbox"/> 予算を伴わない事業 <input type="checkbox"/> 計上予算が負担金・繰出金だけの事業 <input type="checkbox"/> 法定受託事務 <input type="checkbox"/> 政策体系に結びつかない事業 <input type="checkbox"/> 今後3年間で大きな変化が見込まれない事業 <input type="checkbox"/> 成果の説明に反映しない		

〔事業の概要・現状・課題〕
 職員採用に伴う募集・面接試験・採用手続及び退職に伴う手続等、病院職員全般の任免事務
 ベテラン職員数と若手職員数のバランスの均衡が課題である
 職員退職に伴う補充や増員については、院内で慎重に議論する必要がある

〔2023年度及び2024年度以降の方向性・課題の解決方法〕
 適正な人員配置を行い、不足する職種の募集をすみやかに行う。

		内訳	単位	2017年度	2018年度	2019年度	2020年度	2021年度	2022年度
投入量	事業費	国・道支出金	円						
		地方債	円						
		その他(使用料等)	円						
		一般財源	円	0	0	0	0	0	0
		事業費計(A)	円						
人件費		正職員従事人数	人	4	3	5	5	3	3
		人工数(業務量)	人工	0.0174	0.0665	0.0693	0.2374	0.1219	0.1485
		人件費計(B)	円	135,364	518,564	555,679	1,884,344	949,572	0
		トータルコスト(A+B)	円	135,364	518,564	555,679	1,884,344	949,572	0

事務事業名	防火等安全管理事業	所属部門	公立芽室病院 総務係
町長公約	公立芽室病院の医療体制充実と経営安定化		
簡易シートを選択した理由	<input checked="" type="checkbox"/> 予算を伴わない事業 <input type="checkbox"/> 計上予算が負担金・繰出金だけの事業 <input type="checkbox"/> 法定受託事務 <input type="checkbox"/> 政策体系に結びつかない事業 <input checked="" type="checkbox"/> 今後3年間で大きな変化が見込まれない事業 <input type="checkbox"/> 成果の説明に反映しない		

〔事業の概要・現状・課題〕

病院施設の安全管理
 令和4年度第1回防災訓練 令和4年9月28日(水)
 災害時連絡方法、避難経路、初期消火及び防災の重要性、非常電源の起動方法等を学習した。
 令和4年度第2回防災訓練 令和5年2月9日(木)
 身近な火元について、当院で使用している物品の取り扱いについて、消防設備の使用方法や取り扱いについて学習した。
 なお、コロナ禍のため、消防の協力が得られないため、施設事務担当及び総合防災を中心に雑学での防災訓練とした。

〔2023年度及び2024年度以降の方向性・課題の解決方法〕

新型コロナウイルス感染症が2類から5類に移行したことを受けて、以前と同様に消防署と連携して、防災訓練及び防災教育(年2回)を取り進める。

		内訳	単位	2017年度	2018年度	2019年度	2020年度	2021年度	2022年度
投入量	事業費	国・道支出金	円						
		地方債	円						
		その他(使用料等)	円						
		一般財源	円	0	0	0	0	0	0
		事業費計(A)	円	0	0	0	0	0	0
人件費	人員	正職員従事人数	人	4	3	5	5	3	3
		人工数(業務量)	人工	0.0081	0.0272	0.0089	0.0646	0.0555	0.0490
		人件費計(B)	円	63,014	212,104	71,364	512,757	432,332	0
		トータルコスト(A+B)	円	63,014	212,104	71,364	512,757	432,332	0

事務事業名	北海道国保診療施設協議会参画事業	所属部門	公立芽室病院 総務係
町長公約	公立芽室病院の医療体制充実と経営安定化		
簡易シートを選択した理由	<input type="checkbox"/> 予算を伴わない事業 <input checked="" type="checkbox"/> 計上予算が負担金・繰出金だけの事業 <input type="checkbox"/> 法定受託事務 <input type="checkbox"/> 政策体系に結びつかない事業 <input type="checkbox"/> 今後3年間で大きな変化が見込まれない事業 <input type="checkbox"/> 成果の説明に反映しない		

[事業の概要・現状・課題]

学会、研究会、研修会、現地研究会への参加
地域包括ケア研修会への参加

[2023年度及び2024年度以降の方向性・課題の解決方法]

医療従事者としての専門的知識、情報入手が可能であり、今後も必要である

内訳		単位	2017年度	2018年度	2019年度	2020年度	2021年度	2022年度
事業費	国・道支出金	円						
	地方債	円						
	その他(使用料等)	円						
	一般財源	円	307,500	270,950	270,950	270,950	327,700	327,700
	事業費計(A)	円	307,500	270,950	270,950	270,950	327,700	327,700
人件費	正職員従事人数	人	4	3	5	5	3	3
	人工数(業務量)	人工	0.0010	0.0010	0.0014	0.0020	0.0019	0.0017
	人件費計(B)	円	7,780	7,798	11,226	15,875	14,801	0
	トータルコスト(A+B)	円	315,280	278,748	282,176	286,825	342,501	327,700

事務事業名	北海道自治体病院開設者協議会参画事業	所属部門	公立芽室病院 総務係
町長公約	公立芽室病院の医療体制充実と経営安定化		
簡易シートを選択した理由	<input checked="" type="checkbox"/> 予算を伴わない事業 <input type="checkbox"/> 計上予算が負担金・繰出金だけの事業 <input type="checkbox"/> 法定受託事務 <input type="checkbox"/> 政策体系に結びつかない事業 <input type="checkbox"/> 今後3年間で大きな変化が見込まれない事業 <input type="checkbox"/> 成果の説明に反映しない		

〔事業の概要・現状・課題〕
 地域ブロック内の国保自治体病院開設者との意見交換の実施

〔2023年度及び2024年度以降の方向性・課題の解決方法〕
 道内における医療従事者確保や経営基盤の課題など開設者間での意見交換が可能であり、今後も継続と考える。

内訳		単位	2017年度	2018年度	2019年度	2020年度	2021年度	2022年度	
投入量	事業費	国・道支出金	円						
		地方債	円						
		その他(使用料等)	円						
		一般財源	円	0	0	0	0	0	
		事業費計(A)	円	0	0	0	0	0	
人件費	人件費	正職員従事人数	人	4	3	5	5	3	
		人工数(業務量)	人工	0.0006	0.0006	0.0008	0.0008	0.0019	0.0017
		人件費計(B)	円	4,668	4,679	6,415	6,350	14,801	0
		トータルコスト(A+B)	円	4,668	4,679	6,415	6,350	14,801	0

事務事業名	医師住宅管理事業	所属部門	公立芽室病院 総務係
町長公約	公立芽室病院の医療体制充実と経営安定化		
簡易シートを選択した理由	<input type="checkbox"/> 予算を伴わない事業 <input type="checkbox"/> 計上予算が負担金・繰出金のみの事業 <input type="checkbox"/> 法定受託事務 <input type="checkbox"/> 政策体系に結びつかない事業 <input checked="" type="checkbox"/> 今後3年間で大きな変化が見込まれない事業 <input type="checkbox"/> 成果の説明に反映しない		

[事業の概要・現状・課題]

医師住宅の維持管理

[2023年度及び2024年度以降の方向性・課題の解決方法]

診療科と医師の確保により、町民の健康推進と病気の予防・治療の充実を図る。
 今後医師数が大きく増加することが想定できないことから、医師住宅の整理を取り進める予定である。
 令和2年度から、老朽化した職員会館に代わって、医師住宅アパートを研修医や学生の宿泊先として利用している。

		内訳	単位	2017年度	2018年度	2019年度	2020年度	2021年度	2022年度
投入量	事業費	国・道支出金	円						
		地方債	円						
		その他(使用料等)	円						
		一般財源	円	0	0	0	98,178	2,015,937	433,090
		事業費計(A)	円	0	0	0	98,178	2,015,937	433,090
人件費	正職員従事人数	人	4	3	5	5	3	3	
	人工数(業務量)	人工	0.0334	0.0361	0.0890	0.1197	0.1027	0.0517	
	人件費計(B)	円	259,837	281,506	713,642	950,109	800,009	0	
	トータルコスト(A+B)	円	259,837	281,506	713,642	1,048,287	2,815,946	433,090	

事務事業名	医薬材料等購入事業	所属部門	公立芽室病院 総務係
町長公約	公立芽室病院の医療体制充実と経営安定化		

◆ 事務事業の目的と効果

<p>1. 手段(事業の概要) 薬局・病棟等から要望を受け、薬品・診療材料等を発注するとともに、薬品等を入庫した後は、研修・配布・在庫管理を行う。また、薬価改正がある年度は、採用薬品の見積徴収・交渉・決定作業を行う。診療材料については保険請求の可否について確認する。</p>	➔
<p>2. 対象(何を対象にしているか) 外来患者・入院患者</p>	
<p>3. 意図(この事業によって、対象をどのようにしたいか) 外来患者・入院患者が、より良い処置・治療・手術・検査等を受けることができる。</p>	
<p>4. 結果(意図のとおりになった場合、どんな結果に結びつかか) 質の高い、安全な治療を継続でき、患者の安心につながる。</p>	

※各項目を評価するのにふさわしい指標を1つ以上設定
(必ずしも3つの指標を設定する必要はありません)

5. 活動指標(手段や活動内容を表す指標)	単位
① 発注回数	回
② 薬品収入	千円
③ 薬品・診療材料の種類	種類

6. 対象指標(対象の大きさを表す指標)	単位
① 年間入院患者数	人
② 年間外来患者数	人
③	

7. 成果指標(意図の達成度を表す指標)	単位
① 入院患者数前年対比	%
② 外来患者数前年対比	%
③ 治療・処置・検査等を受ける人数	人

8. 上位成果指標(結果の達成度を表す指標)	単位
① 公立芽室病院の医療体制に対する満足度	%
② 患者数(外来)	人
③	

◆ 総事業費・指標等の推移

内訳		単位	2017年度	2018年度	2019年度	2020年度	2021年度	2022年度	
投入量	事業費	国・道支出金	円						
		地方債	円						
		その他(使用料等)	円						
		一般財源	円	242,059,798	185,478,200	170,229,186	159,220,500	157,579,512	188,278,301
	事業費計(A)	円	242,059,798	185,478,200	170,229,186	159,220,500	157,579,512	188,278,301	
	人件費	正職員従事人数	人	6	6	5	5	3	3
		人工数(業務量)	人工	0.8635	0.7570	1.0240	0.9969	0.0630	0.0490
		人件費計(B)	円	6,717,654	5,903,355	8,210,892	7,912,655	490,755	0
	トータルコスト(A+B)	円	248,777,452	191,381,555	178,440,078	167,133,155	158,070,267	188,278,301	
	活動指標	①	回	243	244	241	243	242	242
②		千円	—	—	—	—	—	86,079	
③		種類	2,549	2,239	2,209	2,012	1,872	—	
対象指標	①	人	33,498	30,670	30,075	27,771	25,317	30,032	
	②	人	74,477	67,471	61,506	50,206	55,001	62,238	
	③								
成果指標	①	%	—	—	—	—	—	118.6	
	②	%	—	—	—	—	—	113.2	
	③	人	108,525	98,674	91,581	77,977	80,318	—	
上位成果指標	①	%	42.6	34.2	—	—	—	—	
	②	人	—	—	61,506	50,206	55,001	62,238	
	③								

◆ 事務事業の現状と今後の取組

<p>1. 事務事業の現状と課題 病院収益の改善に向け、薬品・診療材料等購入費用の更なる縮減が求められる。</p>	<p>2. 今後の取組 (2023年度及び2024年度以降の方向性・課題の解決方法) 業者と価格交渉を行い、更なる購入費用の縮減を図る。</p>
---	--

事務事業名	医療機器等整備事業	所属部門	公立芽室病院 総務係
町長公約	公立芽室病院の医療体制充実と経営安定化		

◆ 事務事業の目的と効果

1. 手段(事業の概要) 医療機器安全管理委員会で検討し、適切に医療機器等の新規・更新を取り進める。
2. 対象(何を対象にしているか) 外来患者・入院患者
3. 意図(この事業によって、対象をどのようにしたいか) 外来患者・入院患者が、より良い処置・治療・手術・検査等を受けることができる。
4. 結果(意図のとおりになった場合、どんな結果に結びつくか) 質の高い、安全な治療を継続でき、患者の安心につながる。

※各項目を評価するのにふさわしい指標を1つ以上設定
(必ずしも3つの指標を設定する必要はありません)

5. 活動指標(手段や活動内容を表す指標)		単位
①	医療機器の金額	円
②		
③		

6. 対象指標(対象の大きさを表す指標)		単位
①	年間入院患者数	人
②	年間外来患者数	人
③		

7. 成果指標(意図の達成度を表す指標)		単位
①	入院患者数前年対比	%
②	外来患者数前年対比	%
③		

8. 上位成果指標(結果の達成度を表す指標)		単位
①	公立芽室病院の医療体制に対する満足度	%
②	患者数(外来)	人
③		

◆ 総事業費・指標等の推移

内訳		単位	2017年度	2018年度	2019年度	2020年度	2021年度	2022年度	
投入量	事業費	国・道支出金	円	4,050,000		10,725,000	60,284,000	25,705,000	118,583,000
		地方債	円	10,000,000		30,000,000			140,000,000
		その他(使用料等)	円						
	一般財源	事業費計(A)	円	16,924,013	48,098,475	47,199,016	26,472,890	71,488,250	24,221,654
		事業費計(A)	円	30,974,013	48,098,475	87,924,016	86,756,890	97,193,250	282,804,654
	人件費	正職員従事人数	人	4	3	5	5	3	3
		人工数(業務量)	人工	0.0906	0.0407	0.0671	0.0940	0.0200	0.0149
		人件費計(B)	円	704,829	317,377	538,038	746,117	155,795	0
	トータルコスト(A+B)		円	31,678,842	48,415,852	88,462,054	87,503,007	97,349,045	282,804,654
	活動指標	①	円	30,588,578	40,369,806	74,369,806	75,231,200	84,722,000	282,804,654
②									
③									
対象指標	①	人	33,498	30,670	30,075	27,771	25,317	30,032	
	②	人	74,477	67,471	61,506	50,206	55,001	62,238	
	③								
成果指標	①	%	96.8	91.6	98.1	92.3	91.2	118.6	
	②	%	94.4	90.6	91.2	81.6	109.6	113.2	
	③								
上位成果指標	①	%	42.6	34.2	—	—	—	—	
	②	人	—	—	61,506	50,206	55,001	62,238	
	③								

◆ 事務事業の現状と今後の取組

1. 事務事業の現状と課題 医療機器の年数経過に伴い、更新要望を担当から受け、医療機器安全管理委員会で、購入計画を作成・更新を行っている。	2. 今後の取組 (2023年度及び2024年度以降の方向性・課題の解決方法) 作成した購入計画を基に毎年医療機器安全管理委員会で新規・更新機器を選定し、取り進める。
--	--

事務事業名	医療業務用品購入事務	所属部門	公立芽室病院 総務係
町長公約	公立芽室病院の医療体制充実と経営安定化		

◆ 事務事業の目的と効果

1. 手段(事業の概要) 医療機器用消耗備品費、人工透析用消耗備品費、医療消耗備品の購入
2. 対象(何を対象にしているか) 外来患者・入院患者
3. 意図(この事業によって、対象をどのようにしたいか) 外来患者・入院患者が、より良い処置・治療・手術・検査等を受けられることができる。
4. 結果(意図のとおりになった場合、どんな結果に結びつくか) 質の高い、安全な治療を継続でき、患者の安心につながる。

※各項目を評価するのにふさわしい指標を1つ以上設定
(必ずしも3つの指標を設定する必要はありません)

5. 活動指標(手段や活動内容を表す指標)		単位
①	医療業務用購入事務	円
②		
③		

6. 対象指標(対象の大きさを表す指標)		単位
①	年間入院患者数	人
②	年間外来患者数	人
③		

7. 成果指標(意図の達成度を表す指標)		単位
①	入院患者数前年対比	%
②	外来患者数前年対比	%
③		

8. 上位成果指標(結果の達成度を表す指標)		単位
①	公立芽室病院の医療体制に対する満足度	%
②	患者数(外来)	人
③		

◆ 総事業費・指標等の推移

内訳		単位	2017年度	2018年度	2019年度	2020年度	2021年度	2022年度
投入量	事業費							
	国・道支出金	円						
	地方債	円						
	その他(使用料等)	円						
	一般財源	円	4,209,302	3,302,022	3,364,064	4,569,698	4,003,829	5,008,945
	事業費計(A)	円	4,209,302	3,302,022	3,364,064	4,569,698	4,003,829	5,008,945
人件費								
正職員従事人数	人	4	3	5	5	3	3	
人工数(業務量)	人工	0.1812	0.0702	0.0284	0.0096	0.0859	0.0490	
人件費計(B)	円	1,409,657	547,416	227,724	76,199	669,141	0	
トータルコスト(A+B)	円	5,618,959	3,849,438	3,591,788	4,645,897	4,672,970	5,008,945	
活動指標	①	円	4,209,302	3,302,022	3,364,064	4,569,698	4,003,829	5,008,945
	②							
	③							
対象指標	①	人	33,498	30,670	30,075	27,771	25,317	30,032
	②	人	74,477	67,471	61,506	50,206	55,001	62,238
	③							
成果指標	①	%	96.8	91.6	98.1	92.3	91.2	118.6
	②	%	94.4	90.6	91.2	81.6	109.6	113.2
	③							
上位成果指標	①	%	42.6	34.2	—	—	—	—
	②	人	—	—	61,506	50,206	55,001	62,238
	③							

◆ 事務事業の現状と今後の取組

1. 事務事業の現状と課題 安定した医療サービス提供を継続させるため、医療に必要な消耗品等を購入している。	2. 今後の取組 (2023年度及び2024年度以降の方向性・課題の解決方法) 経費削減のため、同等品で安価なものの選定や必要以上の物品を抱えない等、管理体制の強化を図る。
--	---

事務事業名	公立芽室病院の経営安定化	所属部門	公立芽室病院 総務係
町長公約	公立芽室病院の医療体制充実と経営安定化		

◆ 事務事業の目的と効果

1. 手段(事業の概要)

2. 対象(何を対象にしているか)

3. 意図(この事業によって、対象をどのようにしたいか)

4. 結果(意図のとおりになった場合、どんな結果に結びつくか)

※各項目を評価するのにふさわしい指標を1つ以上設定
(必ずしも3つの指標を設定する必要はありません)

5. 活動指標(手段や活動内容を表す指標)	単位
①	
②	
③	

6. 対象指標(対象の大きさを表す指標)	単位
①	
②	
③	

7. 成果指標(意図の達成度を表す指標)	単位
①	
②	
③	

8. 上位成果指標(結果の達成度を表す指標)	単位
①	
②	
③	

◆ 総事業費・指標等の推移

内訳		単位	2017年度	2018年度	2019年度	2020年度	2021年度	2022年度
投入量	事業費	国・道支出金	円					
		地方債	円					
		その他(使用料等)	円					
	人件費	一般財源	円	0	0	0	0	0
		事業費計(A)	円					
		正職員従事人数	人					
トータルコスト(A+B)	人工数(業務量)	人工						
	人件費計(B)	円	0	0	0	0	0	
	トータルコスト(A+B)	円	0	0	0	0	0	
活動指標	①							
	②							
	③							
対象指標	①							
	②							
	③							
成果指標	①							
	②							
	③							
上位成果指標	①							
	②							
	③							

◆ 事務事業の現状と今後の取組

<p>1. 事務事業の現状と課題</p> <p>○2020年度から3年連続の黒字決算となったが、新型コロナウイルスに係る補助金の影響は大きい。</p> <p>○費用面では、人件費増や、電気料・燃料費・給食材料費等、価格高騰の影響は大きく、収支バランスをとるのが更に困難な状況となっている。</p> <p>○建設改良においては、施設老朽化対応の判断が差し迫る状況である。既存施設では、感染症患者に対する対応、一般医療と感染症医療の両立、院内感染防止に対する対応(ゾーニング)、会議室や職員休憩室がなく、病室数・病室サイズ・廊下幅が基準に合っていない。</p> <p>○職員会館の今後の方向性や、院内保育所継続に課題がある。</p>	<p>2. 今後の取組 (2023年度及び2024年度以降の方向性・課題の解決方法)</p> <p>○地域連携室機能強化(ニーズの把握、他医療機関・介護施設との信頼関係構築、相談機能の充実、入院高稼働)</p> <p>○在宅医療体制強化</p> <p>○自律経営プロジェクト(部門別原価管理制度)の継続 部門ごとに状況把握、評価、目標設定、行動</p> <p>○健診者数増加(企業・地域住民への周知)</p> <p>○認知度向上(SNS活用強化、広報誌発行、病院祭り開催、出前講座等実施継続)</p> <p>○施設の建替え・長寿命化の判断に係る情報収集(病院建設視察等)</p>
--	---

事務事業名	十勝町村立診療施設協議会参画事業	所属部門	公立芽室病院 総務係
町長公約	公立芽室病院の医療体制充実と経営安定化		
簡易シートを選択した理由	<input checked="" type="checkbox"/> 予算を伴わない事業 <input type="checkbox"/> 計上予算が負担金・繰出金だけの事業 <input type="checkbox"/> 法定受託事務 <input type="checkbox"/> 政策体系に結びつかない事業 <input type="checkbox"/> 今後3年間で大きな変化が見込まれない事業 <input type="checkbox"/> 成果の説明に反映しない		

〔事業の概要・現状・課題〕
 十勝町村における医療事業の調査研究と職員研修への参加

〔2023年度及び2024年度以降の方向性・課題の解決方法〕
 十勝管内の医療従事者と意見交換が可能であり、今後も継続と考える

		内訳	単位	2017年度	2018年度	2019年度	2020年度	2021年度	2022年度
投入量	事業費	国・道支出金	円						
		地方債	円						
		その他(使用料等)	円						
		一般財源	円	10,000	0	0	0	0	0
		事業費計(A)	円	10,000	0	0	0	0	0
	人件費	正職員従事人数	人	4	3	5	5	3	3
人工数(業務量)		人工	0.0029	0.0040	0.0024	0.0147	0.0019	0.0000	
人件費計(B)		円	22,561	31,192	19,244	116,680	14,801	0	
トータルコスト(A+B)		円	32,561	31,192	19,244	116,680	14,801	0	

事務事業名	職員会館維持管理事業	所属部門	公立芽室病院 総務係
町長公約	公立芽室病院の医療体制充実と経営安定化		
簡易シートを選択した理由	<input type="checkbox"/> 予算を伴わない事業 <input type="checkbox"/> 計上予算が負担金・繰出金だけの事業 <input type="checkbox"/> 法定受託事務 <input type="checkbox"/> 政策体系に結びつかない事業 <input checked="" type="checkbox"/> 今後3年間で大きな変化が見込まれない事業 <input type="checkbox"/> 成果の説明に反映しない		

〔事業の概要・現状・課題〕
 現在、宿泊場所としての使用は中止し、院内保育所の利用のみである。
 施設全体はもちろん、各部屋の老朽化が進んでおり、今後の取り扱いを協議する必要がある。

〔2023年度及び2024年度以降の方向性・課題の解決方法〕
 大体的な改修が必要な施設であるが、跡地利用も含めて協議を行う。
 施設の老朽化は進んでいるが、職員会館が存在する限りは、現在のところ院内保育所として活用は継続する（保育所利用の部屋は随時修繕対応）。

		内訳	単位	2017年度	2018年度	2019年度	2020年度	2021年度	2022年度
投入量	事業費	国・道支出金	円						
		地方債	円						
		その他(使用料等)	円						
		一般財源	円	474,991	284,472	801,267	913,586	185,000	374,691
		事業費計(A)	円	474,991	284,472	801,267	913,586	185,000	374,691
人件費	人件費	正職員従事人数	人	4	3	5	5	3	3
		人工数(業務量)	人工	0.0146	0.0144	0.0759	0.1586	0.1103	0.0375
		人件費計(B)	円	113,582	112,291	608,600	1,258,875	859,211	0
		トータルコスト(A+B)	円	588,573	396,763	1,409,867	2,172,461	1,044,211	374,691

事務事業名	全国自治体病院協議会参画事業	所属部門	公立芽室病院 総務係
町長公約	公立芽室病院の医療体制充実と経営安定化		
簡易シートを選択した理由	<input type="checkbox"/> 予算を伴わない事業 <input checked="" type="checkbox"/> 計上予算が負担金・繰出金だけの事業 <input type="checkbox"/> 法定受託事務 <input type="checkbox"/> 政策体系に結びつかない事業 <input type="checkbox"/> 今後3年間で大きな変化が見込まれない事業 <input type="checkbox"/> 成果の説明に反映しない		

〔事業の概要・現状・課題〕
 全国自治体病院協議会総会への参加
 経営種別・病院種別の特別部会への参加

〔2023年度及び2024年度以降の方向性・課題の解決方法〕
 会員病院数は約1000施設あり、医療従事者確保や経営基盤の課題など全国規模の情報入手が可能であり、今後も継続と考える

		内訳	単位	2017年度	2018年度	2019年度	2020年度	2021年度	2022年度
投入量	事業費	国・道支出金	円						
		地方債	円						
		その他(使用料等)	円						
		一般財源	円	158,429	158,429	142,500	161,629	161,629	158,635
		事業費計(A)	円	158,429	158,429	142,500	161,629	161,629	158,635
投入量	人件費	正職員従事人数	人	4	3	5	5	3	3
		人工数(業務量)	人工	0.0010	0.0010	0.0008	0.0014	0.0017	0.0017
		人件費計(B)	円	7,780	7,798	6,415	11,112	13,243	0
		トータルコスト(A+B)	円	166,209	166,227	148,915	172,741	174,872	158,635

事務事業名	病院運営委員会開催事業	所属部門	公立芽室病院 総務係
町長公約	公立芽室病院の医療体制充実と経営安定化		

◆ 事務事業の目的と効果

<p>1. 手段(事業の概要) 運営委員会を開催し、前年度決算状況、当年度の収入状況の報告、新年度の予算・主要事業・診療体制について協議を行う。</p>
<p>2. 対象(何を対象にしているか) 委員(町民)</p>
<p>3. 意図(この事業によって、対象をどのようにしたいか) 病院の運営状況の理解を深め、住民が求める医療環境づくりのための意見や要望等を出してもらおう。</p>
<p>4. 結果(意図のとおりになった場合、どんな結果に結びつくか) 地域における一定の急性期・慢性期患者等に対応できる医療の提供</p>

※各項目を評価するのにふさわしい指標を1つ以上設定
(必ずしも3つの指標を設定する必要はありません)

5. 活動指標(手段や活動内容を表す指標)	単位
① 開催数	回
②	
③	

6. 対象指標(対象の大きさを表す指標)	単位
① 委員数	人
②	
③	

7. 成果指標(意図の達成度を表す指標)	単位
① 経営損益	千円
②	
③	

8. 上位成果指標(結果の達成度を表す指標)	単位
① 公立芽室病院の医療体制に対する満足	%
② 患者数(外来)	人
③	

◆ 総事業費・指標等の推移

内訳		単位	2017年度	2018年度	2019年度	2020年度	2021年度	2022年度
投入量	国・道支出金	円						
	地方債	円						
	その他(使用料等)	円						
	一般財源	円	103,100	144,476	67,584	34,924	139,474	87,525
	事業費計(A)	円	103,100	144,476	67,584	34,924	139,474	87,525
	正職員従事人数	人	4	3	5	5	3	3
人件費	人工数(業務量)	人工	0.0214	0.0111	0.0060	0.0089	0.0032	0.0067
	人件費計(B)	円	166,483	86,557	48,111	70,643	24,927	0
	トータルコスト(A+B)	円	269,583	231,033	115,695	105,567	164,401	87,525
活動指標	①	回	3	4	2	1	5	3
	②							
	③							
対象指標	①	人	12	12	12	12	12	12
	②							
	③							
成果指標	①	千円	-235,839	-111,395	-144,064	183,750	185,468	526,099
	②							
	③							
上位成果指標	①	%	43	34	—	—	—	—
	②	人	—	—	61,506	50,206	55,001	62,238
	③							

◆ 事務事業の現状と今後の取組

<p>1. 事務事業の現状と課題 地域医療確保のために、安定的な医療の提供を行うために、抜本的な改革が必要である。</p>	<p>2. 今後の取組 (2023年度及び2024年度以降の方向性・課題の解決方法) 委員の客観性を確保しつつ、経営安定化に向けて取り組む。経営形態の見直しや、公立芽室病院経営強化プラン(R5.3策定)の評価を行う。</p>
---	--

事務事業名	病院施設維持管理事業	所属部門	公立芽室病院 総務係
町長公約	公立芽室病院の医療体制充実と経営安定化		

◆ 事務事業の目的と効果

1. 手段(事業の概要) 病院施設の維持
2. 対象(何を対象にしているか) 病院施設の維持
3. 意図(この事業によって、対象をどのようにしたいか) 地域で安定的な医療提供できる施設として維持する。
4. 結果(意図のとおりになった場合、どんな結果に結びつくか) 地域住民が、地域で安心・安全な暮らしができる。

※各項目を評価するのにふさわしい指標を1つ以上設定
(必ずしも3つの指標を設定する必要はありません)

5. 活動指標(手段や活動内容を表す指標)		単位
①	病院数	か所
②		
③		

6. 対象指標(対象の大きさを表す指標)		単位
①	診療科	科
②		
③		

7. 成果指標(意図の達成度を表す指標)		単位
①	医師数	人
②	稼働病床数	床
③		

8. 上位成果指標(結果の達成度を表す指標)		単位
①	公立芽室病院の医療体制に対する満足度	%
②	患者数(外来)	人
③		

◆ 総事業費・指標等の推移

内訳		単位	2017年度	2018年度	2019年度	2020年度	2021年度	2022年度
投入量	事業費							
	国・道支出金	円						
	地方債	円						
	その他(使用料等)	円						
	一般財源	円	110,439,510	105,861,025	118,914,000	132,599,459	169,761,453	189,061,616
	事業費計(A)	円	110,439,510	105,861,025	118,914,000	132,599,459	169,761,453	189,061,616
人件費	正職員従事人数	人	4	3	5	5	3	3
	人工数(業務量)	人工	0.6039	0.5909	0.7798	0.5786	0.6148	0.4330
	人件費計(B)	円	4,698,079	4,607,810	6,252,787	4,592,591	4,789,148	0
	トータルコスト(A+B)	円	115,137,589	110,468,835	125,166,787	137,192,050	174,550,601	189,061,616
活動指標	①	か所	1	1	1	1	1	1
	②							
	③							
対象指標	①	科	11	10	9	9	9	9
	②							
	③							
成果指標	①	人	14	13	11	11	8	11
	②	床						
	③							
上位成果指標	①	%	42.6	34.2	—	—	—	—
	②	人	—	—	61,506	50,206	55,001	62,238
	③							

◆ 事務事業の現状と今後の取組

1. 事務事業の現状と課題 診療科の減少や、患者数の減少、当院の方向性、在り方等、様々な課題がある中で、病院施設老朽化への対応の進め方・対応の方向性に課題がある。	2. 今後の取組 (2023年度及び2024年度以降の方向性・課題の解決方法) 長寿命化に係る費用、建替えに係る費用等を比較して、協議を進める。 その間は、随時修繕等、老朽化対策を図る。
--	---

事務事業名	病院職員給与支払事務	所属部門	公立芽室病院 総務係
町長公約	公立芽室病院の医療体制充実と経営安定化		

◆ 事務事業の目的と効果

1. 手段(事業の概要) 病院職員の給与実態の把握、異動の管理、支給事務、支給明細の配布
2. 対象(何を対象にしているか) 病院職員
3. 意図(この事業によって、対象をどのようにしたいか) 適正な給与支給・適正な必要人員
4. 結果(意図のとおりになった場合、どんな結果に結びつくか) 地域における一定の急性期・慢性期患者等に対応できる医療の提供

※各項目を評価するのにふさわしい指標を1つ以上設定
(必ずしも3つの指標を設定する必要はありません)

5. 活動指標(手段や活動内容を表す指標)	単位
① 給与支払事務	式
②	
③	

6. 対象指標(対象の大きさを表す指標)	単位
① 職員数(4月1日)	人
②	
③	

7. 成果指標(意図の達成度を表す指標)	単位
① 正職員給与費の医療収益割合	%
②	
③	

8. 上位成果指標(結果の達成度を表す指標)	単位
① 公立芽室病院の医療体制に対する満足	%
② 患者数(外来)	人
③	

◆ 総事業費・指標等の推移

内訳		単位	2017年度	2018年度	2019年度	2020年度	2021年度	2022年度
投入量	事業費							
	国・道支出金	円						
	地方債	円						
	その他(使用料等)	円						
	一般財源	円	1,574,314,762	1,393,877,172	1,313,156,192	1,391,652,674	1,357,637,110	1,486,579,345
	事業費計(A)	円	1,574,314,762	1,393,877,172	1,313,156,192	1,391,652,674	1,357,637,110	1,486,579,345
人件費	正職員従事人数	人	4	3	5	5	3	3
	人工数(業務量)	人工	0.2657	0.2975	0.8027	0.4136	0.3610	0.4439
	人件費計(B)	円	2,067,030	2,319,891	6,436,409	3,282,917	2,812,106	0
トータルコスト(A+B)	円	1,576,381,792	1,396,197,063	1,319,592,601	1,394,935,591	1,360,449,216	1,486,579,345	
活動指標	①	式	1	1	1	1	1	1
	②							
	③							
対象指標	①	人	129	113	107	115	110	110
	②							
	③							
成果指標	①	%	68.6	67.2	69.9	93.5	88.2	82.1
	②							
	③							
上位成果指標	①	%	43	34	—	—	—	—
	②	人	—	—	61,506	50,206	55,001	62,238
	③							

◆ 事務事業の現状と今後の取組

1. 事務事業の現状と課題 正職員の高齢化に際し、人件費率が大きく推移している。	2. 今後の取組 (2023年度及び2024年度以降の方向性・課題の解決方法) ベテラン職員と若手職員数の均衡を保ち、適正な人員配置により、人件費率を低下を目指す。
---	---